

下高井戸調節池事業の概要

神田川の概要

神田川は、三鷹市内の井の頭池に源を発し、善福寺川、妙正寺川を合流しながら東京都の中心部を流れ、下流部で日本橋川を分派したのち、隅田川に合流する一級河川です。

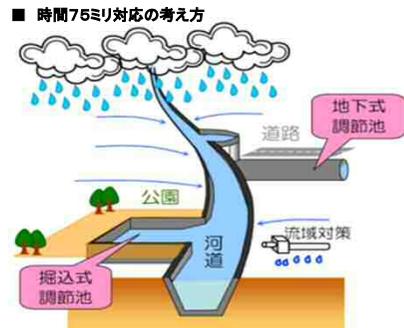
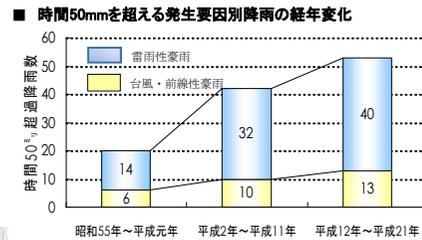


下高井戸調節池完成時のイメージ図



下高井戸調節池の整備目的

- ① 護岸整備よりも早期に時間50ミリ降雨への対応が可能となります。
- ② 護岸整備の完了後は時間75ミリ降雨対応の施設として効果を発揮します。



調節池流入時のイメージ

【(参考) 妙正寺川第二調節池への洪水流入状況】

通常時



越流堤
 河川の水位が上がると
 地下の調節池に流入します

洪水時(流入時)



洪水を調節池に流入させ、一時的に貯留することにより、調節池下流側の水位を下げ、安全にします



下高井戸調節池工事に伴う搬出入路設置工事の概要

○搬出入路の見直しを踏まえた工事計画

工事目的 : 下高井戸調節池工事中における工事用車両の搬出入に使用するため、下記2件の工事にて搬出入路を設置します。

工事件名 : 1) 下高井戸調節池工事に伴う準備工事
2) 下高井戸調節池工事

工事場所 : 杉並区永福二丁目地内から同区下高井戸二丁目地内まで

工事期間 : 工事開始から 約15ヶ月間(予定)
※ただし、原則 日曜日は作業を行いません。

作業時間 : 午前8時から午後6時まで
※工事の進捗に応じて変更させていただく場合がございます。
※大型車による搬出入は午前8時30分から行います。

予定施工区分:

1) 下高井戸調節池工事に伴う準備工事 (松井建設株式会社)

【仮設棧橋施工ヤード整備工事】

・永福自転車集積所内で工事ヤードの整備工事を行います。
(スロープ設置工事、仮囲い工事、一部既存施設撤去工事、施工ヤード工事)

【施工用棧橋工事】

・搬出入路として使用する仮設棧橋を構築するための作業拠点を造ります。
なお、施工用棧橋は仮設棧橋が永福橋までつながり次第、撤去します。

2) 下高井戸調節池工事 (大成・徳倉建設共同企業体)

【仮設棧橋工事】

・川の上に棧橋を築造します。
(鋼矢板打設工事、既設護岸撤去工事、棧橋設置工事)

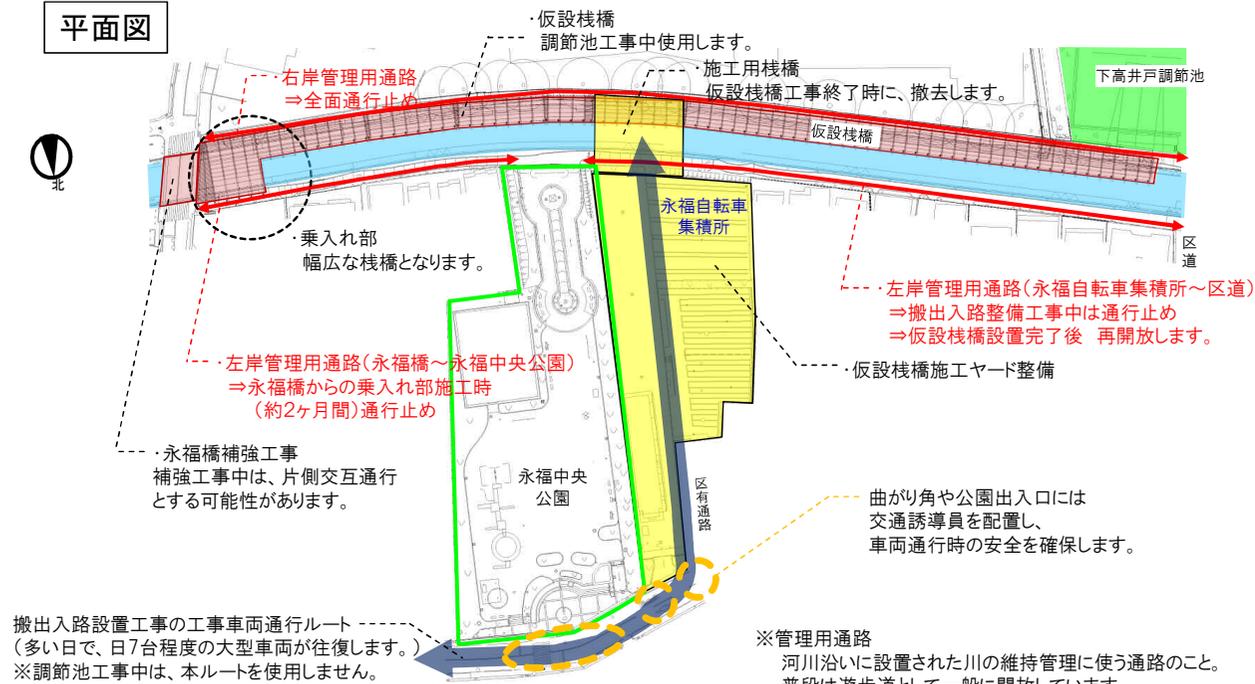
【永福橋補強工事】

・既存の永福橋を補強します。

通行止め : 工事期間中は、右平面図中に赤色で示す管理用通路を一時通行止めにして作業を行います。

※ 調節池工事・関連工事完了後に仮設棧橋の撤去工事を予定しています(別途工事)

平面図



搬出入路設置工事の工事車両通行ルート
(多い日で、日7台程度の大型車両が往復します。)
※調節池工事中は、本ルートを使用しません。

予定施工区分

	松井建設株式会社
	大成・徳倉建設共同企業体

仮設棧橋完成時のイメージ図



問い合わせ先

施工者1): 下高井戸調節池工事に伴う準備工事
松井建設株式会社 現場代理人兼監理技術者 石原
電話番号:070-6997-5387 (携帯)

施工者2): 下高井戸調節池工事
大成・徳倉建設共同企業体 現場代理人 大塚 監理技術者 木村
電話番号:070-4475-0980 (携帯)

発注者: 東京都第三建設事務所 工事第二課
工事担当 青木、芦田 電話番号:03-3387-2103
設計担当 岡田、中井 電話番号:03-3387-6250

下高井戸調節池工事概要

工事目的 : 本工事は、神田川整備事業として下高井戸地先に洪水を一時的に貯留する地下式調節池を築造する工事です。貯留量30,000m³の調節池です。

工事件名 : 下高井戸調節池工事

工事場所 : 杉並区永福二丁目地内から同区下高井戸二丁目地内まで

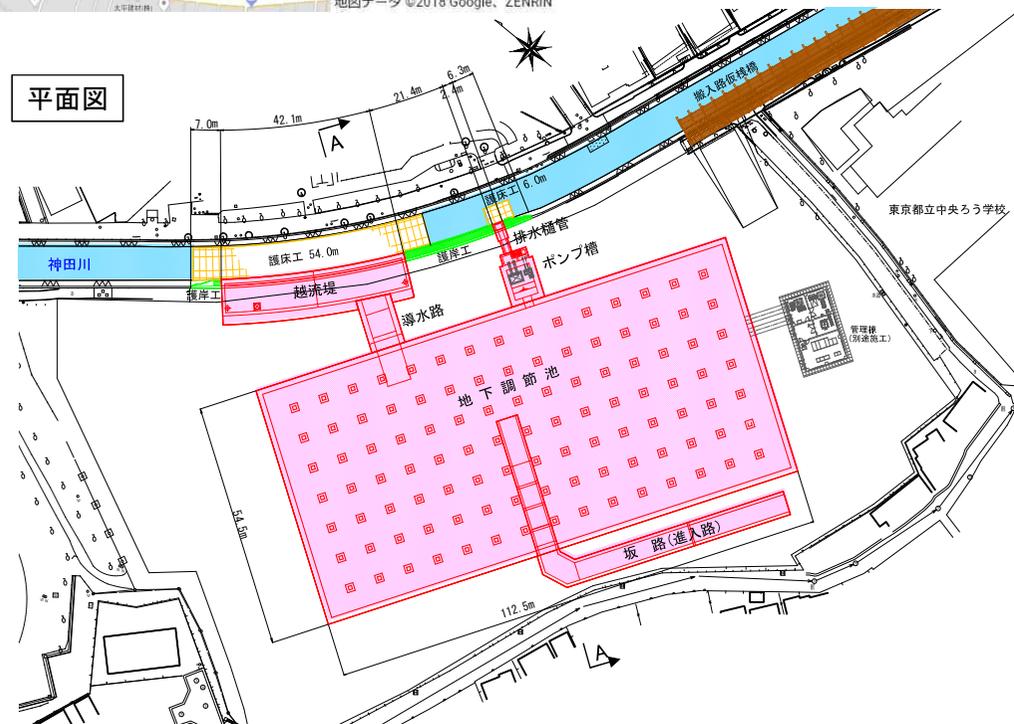
工事期間 : 調節池本体工事開始から約5年5ヶ月間(予定)

**作業時間
及び作業日** : 原則 午前8時～午後6時まで
原則 日曜日は作業を行いません
※工事の進捗に応じて変更させていただく場合がございます。
※大型車による搬出入は午前8時30分から行います。

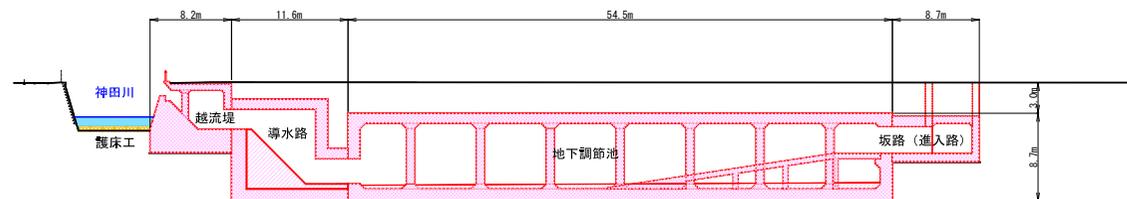
工事内容 : 地下調節池 112.5m×54.5m×8.7m
越流堤・導水路・ポンプ槽・排水樋管・坂路(進入路)
護岸工 34.7m
護床工 60.0m

連絡先 : 施工会社
大成・徳倉建設共同企業体
現場代理人: 大塚
監理技術者: 木村
電話: 070-4475-0980 (携帯)

発注者
東京都第三建設事務所 工事第二課 岡田、中井
電話: 03-3387-6250



A-A 断面図



工事の流れ

